

一般社団法人日本デフバレーボール協会

中・長期基本計画

2022年9月30日

■ 理念

スポーツは、社会として人々を結びつけるものであり、自分とは違う人に共感を示し、違いを打ち破り、人々を尊敬の道へと導く絆である。デフスポーツは、スポーツと聴覚障がい者・健聴者のコミュニティをつなぐものであり、デフリンピック・ムーブメントは、世界のあらゆる場所で多様性の旗印となり、公平性の目印となるもので、共生社会を創生していく推進力となっている。

私たちはデフバレーボール競技の普及とデフリンピック等国際大会で世界一を目指すことを通じて、共生社会を実現する一翼を担っていく。

■ 国内大会事業計画

■ 国内大会事業計画

競技の更なる普及を見据えて、多くの方に楽しんでいただける大会開催を目指す。また、競技人口が増えることを期待し、主催大会を増やし、ステップアップ出来る大会を提供していく。

そのために3つの主催大会を定着させる。

1. 公式競技大会…ジャパンデフバレーボールカップ、ジャパンデフマスターズバレーボールカップの実施
2. 普及大会…デフバレーボールチャレンジカップの計画

■ 日本代表・男女強化事業計画

■ 男子・女子

【目標】

世界トップランクチームとして、健聴者のバレーボール界とさらに交流を深め、常にメダルを獲得できる代表チームにしていく。

【短期計画(1年～2年)】

2024年第5回デフバレーボール世界選手権沖縄県豊見城大会男女とも世界一を目指す。

【中長期計画(3年～5年)】

2025年第25回東京デフリンピックで世界一を目指す。

国内での大会を切っ掛けにして、ジュニアチームの育成を行う。

■ 普及・啓発事業計画

■ デフバレーボールチャレンジカップ

■ マーケティング計画

(1) 中期

2024年デフバレーボール世界選手権沖縄豊見城大会に向けて、ホームページ、SNS、クラウドファンディングを活用して競技と大会を広く国内外に周知する。

(2) 長期

SNS等の発信に加えて、2025年東京デフリンピックを通じて、デフバレーボール競技をみて・体験して、応援する人々を増やして、更に認知度を向上させていく。

■ 財務基本計画

■ 自主財源の確保に向けて

(1) 短期

現在契約中のスポンサーに引き続き支援を依頼する。

(2) 中長期

事務局機能を整えて、会員数の拡大、多様なスポンサーを確保していく。